

株式会社 松屋 2016年6月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-10.3	-4.4
② 銀座店	-10.7	-6.1
③ 浅草店	-5.1	-1.6

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
銀座本店	29.1	35.2	20.2	16.4	5.3	5.4	9.0	6.2	-2.2	-7.0	-10.9	-10.3
松屋銀座	32.9	39.5	22.0	18.2	6.4	6.1	10.2	6.6	-2.1	-7.0	-11.1	-10.7
松屋浅草	-5.6	-5.0	-0.2	-4.3	-5.3	-2.1	-5.6	0.8	-3.0	-7.2	-8.0	-5.1

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、婦人衣料品においてブラウス・パンツ等アイテムが好調に売上を確保したものの、カットソー・ワンピース等の盛夏商材の動きが鈍く、衣料品全体で売上高は前年に届きませんでした。食料品においては、弁当・惣菜が好調、和菓子は下旬のリニューアルオープン以降賑わいを見せています。銀座店全体では、前年のインバウンド需要の反動が大きく、売上高は目標・前年に届きませんでした。 ※エスカレーター・壁面等、館内設備の更新があり、一部の売場は面積を縮小して営業いたしました。 ※店休日が1日ありました(前年店休日無し)。
浅草店	浅草店は、弁当・惣菜が好調したものの、主力の生鮮三品・化粧品などが苦戦、店全体で売上高は目標・前年に及びませんでした。

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	3.6	3.6
婦人服・洋品	-6.9	-7.0
子供服・洋品	-13.6	-13.6
呉服寝具他	1.4	4.9
衣料品計	-4.7	-4.6
身廻り品	-24.5	-24.5
雑貨	-0.3	1.2
家具	-1.2	-1.2
家電	-56.5	-56.5
家庭用品	-16.5	-16.0
家庭用品計	-12.6	-12.5
食料品	-2.4	-2.6
食堂・喫茶	-22.2	-22.2
サービス、その他	0.8	-1.4
合計	-10.3	-10.7

商品別概況(銀座店)

- ・紳士服・洋品は、スーツ、ジャケットをはじめ、スラックス、小物などクールビズ好適商品を軸に、売上高は好調に推移いたしました。
- ・婦人服・洋品は、パンツ等の好調アイテムはあるものの、前月に引き続き、ワンピース、カットソー等の盛夏商材の動きが弱く、売上高は前年を下回りました。
- ・子供服・洋品は、衣料品の伸び悩みにより、売上高は前年を下回りました。
- ・身廻り品は、天候等が要因となり、雨傘を中心とした梅雨における好適商品が伸び悩み、売上高は前年を下回りました(催事「百傘会」は、館内設備の更新等影響があり、売場面積を縮小して開催いたしました)。
- ・雑貨は、時計が苦戦するも化粧品が牽引し、銀座店の売上高は前年を上回りました。
- ・食料品はリニューアルオープンいたしました和菓子ゾーンが好調に推移したものの、前年にインバウンド需要が大きくあったワインが苦戦し、食料品全体では売上高は前年を下回りました。